

令和7年4月1日
(2025年)

保護者様

和歌山市教育委員会

学校給食用牛乳のストローレス飲用について

日頃より和歌山市の教育活動にご理解とご協力いただき、感謝申し上げます。

令和6年4月から学校給食で提供している飲用牛乳がストローを使わずに飲みやすく改良された牛乳パックに変更され、令和7年4月からは、牛乳製造業者（日本酪農協同株式会社）からプラスチックストロー配布を取りやめ、牛乳パックから直接飲用する方式に変更する旨の申出がありました。

牛乳パックは従来のもので改良され、開封しやすさの向上や口に触れる部分は飲み口を開封するまで外側に露出しない構造となっています。

牛乳パックのストローレス化は全国的に広まりつつあり、全ての和歌山市内の小中学校がストローレスに取り組むと、年間で約344万本（約1.3トン）のプラスチックごみを削減することができます。

このようなことから、本市においても学校におけるSDGsの取り組みとして、プラスチックごみの削減や、児童生徒の環境問題への意識をさらに深めるため、牛乳パックから直接飲用する方式に変更いたします。

学校によっては、令和6年度中から試験的に直接牛乳を飲用し、子どもたちに少しずつ対応してもらえるよう努力しているところもあると聞いております。

保護者の皆様におかれましては、本取り組みに対する教育的意義をご理解いただき、円滑な導入に向けてご協力くださいますようお願いいたします。

【ストローレス化の実施時期】

実施時期 令和7年4月から

- ※ 各学校や学年の実情に応じて、段階的にストローレス飲用を進めます。
- ※ お困りのこと等がありましたら、通学されている学校にご相談ください。